

改正理由	一部訂正
現 行	改 正
<p>3.3.6 設計変更時 発注者は図面、特記仕様書、工事数量総括表等が変更となった場合、変更後のデータを受注者に提供する。ファイル名は以下のように変更する。</p> <p>(1) 変更図面（図面の内容が変更された場合） ファイル名「COPL0010.SFC」を「COPL0011.SFC」と8文字目（改訂履歴）に1を加える。</p> <p>(2) 変更図面（図面が廃止された場合） ファイル名「COPL0010.SFC」を「COPL001Z.SFC」と8文字目（改訂履歴）を0からZへ変更する。</p> <p>(3) 変更図面（図面が追加された場合） ファイル名を「COVS0110.SFC」と5文字目から7文字目まで（図面番号）に図面番号をつける。</p> <p>(4) 特記仕様書・工事数量総括表等 変更後の特記仕様書、工事数量総括表等のファイル名を「SPEC11.PDF」、「SPEC31.XLS」等とするように、6文字目の数字を設計変更回数に変更する。</p>	<p>現行どおり</p> <p>(1) 変更図面（図面の内容が変更された場合） ファイル名「001COPL0-001.SFC」を「001COPL1-001.SFC」と8文字目（改訂履歴）に1を加える。</p> <p>(2) 変更図面（図面が廃止された場合） ファイル名「001COPL0-001.SFC」を「001COPLZ-001.SFC」と8文字目（改訂履歴）を0からZへ変更する。</p> <p>(3) 変更図面（図面が追加された場合） ファイル名を「011COVS0-001.SFC」と1文字目から3文字目まで（図面番号）に図面番号をつける。</p> <p>現行どおり</p>

改正理由	一部訂正
現 行	改 正
<p>3.4.3 図面ファイルの作成 図面ファイル作成時の留意点を以下に示す。</p> <p>(1) 発注図がCAD製図基準に準拠している場合は、完成図も準拠し、発注図が準拠していなければ、完成図も準拠していなくてもよい。発注図が準拠しているかどうかについては、着手前チェックシートの協議結果に従う。</p> <p>(2) 図面作成時にはレイヤ設定に注意し、何を作図しているのかを常に意識して作図を行うことにより、納品前のチェックのエラーをなくす。</p> <p>(3) 変更図は発注図フォルダに、出来形管理図をCADデータで作成した場合はOTHERSフォルダに格納する。</p> <p>(4) 完成図とは発注図面に対応した平面図、縦断図、横断図、構造図等の完成した状態の図面である。完成図におけるファイル名は、例えば発注図のファイル名「COPL0010.SFC」では完成図ファイル名「COPL001Z.SFC」と、8文字目（改訂履歴）をZへ変更する。</p> <p>(5) CAD製図基準で作成した図面はオープンCADフォーマット評議会のWebサイトにあるOCF検定認証ソフト一覧にあるSXFビューア等で、データ欠落や表現の違いが生じていないかを必ず確認する。</p> <p>(6) 発注図が紙媒体のみでCADデータがない場合は、完成図をCADデータで納品しなくてもよい。ただし、出来形管理図をCADデータで作成した場合は（3）のとおりOTHERSフォルダに格納する。</p> <p>(7) 完成図の表題欄の会社名は受注業者名に変更する。</p> <p>表6、7に図面管理ファイルにおける留意点を示す。</p>	<p>現行どおり</p> <p>(4) 完成図とは発注図面に対応した平面図、縦断図、横断図、構造図等の完成した状態の図面である。完成図におけるファイル名は、例えば発注図のファイル名「001COPL0-001.SFC」では完成図ファイル名「001COPLZ-001.SFC」と、8文字目（改定履歴）をZへ変更する。</p> <p>現行どおり</p>

改正理由

一部訂正

現 行

改 正

表 1 1 i-Constructionデータ及びBIM/CIMデータのファイル構成

大フォルダ	中フォルダ	小フォルダ	格納する電子成果品	ファイル形式
i-Construction データファイル				
	EW (例)			
	工機又は測量特フォルダ (表12参照)			
		UAV (例)	・3次元設計データ ・出来形管理資料 ・出来形管理用データ ・出来形計測データ ・計測点群データ ・工事基準及び確定点データ	・3次元設計データ (LandXML等 (TIN)) ・出来形管理資料 (CSV, XML又はLAS等) ・出来形計測データ (LandXML等 (TIN)) ・計測点群データ (CSV, XML又はLAS等) ・工事基準点及び確定点 (CSV, XML又はLAS等) ・出来形管理資料 (PDF) ・出来形管理用データ (CSV, XML又はLAS等) ・計測点群データ (CSV, XML又はLAS等) ・ビューア付き3次元データ
		UAV写真用フォルダ	・デジタル写真	・写真データ (JPEG)
BIM/CIM データファイル				
	DOCUMENT (図説/図説添付)		・BIM/CIM実施報告書 ・BIM/CIM実施計画書	・BIM/CIM実施報告書 (PDF) BIM/CIMPLA00_*.mm (命名規則) mm: ファイルの番号 ・BIM/CIM図説 (変更) 計画書 (PDF) BIM/CIMPLA*.mm (命名規則) mm: 変更回数、mm: ファイルの番号
	BIM/CIM_MODEL (BIM/CIMモデルフォルダ)			
		LANDSCAPING 地形モデル (広域を含む)	・地形モデル (LandXML及びオリジナルファイル) ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・確認用ファイル又はビューア ・国土基本情報ファイル (XML, SHP等) ・建物の3次元モデル	・地形モデル (LandXML及びオリジナルファイル) ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・確認用ファイル又はビューア ・国土基本情報ファイル (XML, SHP等) ・建物の3次元モデル
		GEOLOGICAL 地質・土質モデル	・地質・土質モデル (オリジナルファイル) ・確認用ファイル又はビューア ・ボーリング柱状図やボーリング交換用データのXMLファイル等 ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)	・地質・土質モデル (オリジナルファイル) ・確認用ファイル又はビューア ・ボーリング柱状図やボーリング交換用データのXMLファイル等 ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)
		ALIGNMENT_MODEL 土工形状モデル及び線形モデル	・土工形状モデル ・線形モデル※1 (J-LandXML※2及びオリジナルファイル)	・土工形状モデル ・線形モデル※1 (J-LandXML※2及びオリジナルファイル)
		STRUCTURAL_MODEL 構造物モデル	・構造物モデル ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)	・構造物の3次元モデル (オリジナルファイル等) ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)
		INTEGRATED_MODEL (統合モデル)	・統合モデル	・確認用ファイル又はビューア ・参照資料ファイル (PDF, CSV, XLSX等)
		MODEL_IMAGE (動画等)	・動画ファイル ・イメージ画像 ・解説資料ファイル	・動画ファイル等を作成する過程で作成するオリジナルファイル
		REQUIREMENT (特別な検討のため作成したBIM/CIMモデル)	・リクワイアメントとして特別な検討のために作成したBIM/CIMモデル ・設計-施工間の連携を目的とした4次元モデル、適合配筋の照会場所の3次元モデル等)	・特別な検討のために作成したBIM/CIMモデル ・確認用ファイル又はビューア ・参照資料ファイル (PDF, CSV, XLSX等)

※1: 線形モデルが複数となる場合は、各線形モデルの表現内容を示すテキストファイル等を格納する。
 ※2: 国土交通省国土技術政策総合研究所「LandXML 1.2に準じた3次元設計データ交換標準 (案) (略称: J-LandXML)」

表 1 1 i-Constructionデータ及びBIM/CIMデータのファイル構成

大フォルダ	中フォルダ	小フォルダ <th>格納する電子成果品</th> <th>ファイル形式</th>	格納する電子成果品	ファイル形式
i-Construction データファイル				
	EW (例)			
	工機又は測量特フォルダ (表12参照)			
		UAV (例)	・3次元設計データ ・出来形管理資料 ・出来形管理用データ ・出来形計測データ ・計測点群データ ・工事基準及び確定点データ	・3次元設計データ (LandXML等 (TIN)) ・出来形管理資料 (CSV, XML又はLAS等) ・出来形計測データ (LandXML等 (TIN)) ・計測点群データ (CSV, XML又はLAS等) ・工事基準点及び確定点 (CSV, XML又はLAS等) ・出来形管理資料 (PDF) ・出来形管理用データ (CSV, XML又はLAS等) ・計測点群データ (CSV, XML又はLAS等) ・ビューア付き3次元データ
		UAV写真用フォルダ	・デジタル写真	・写真データ (JPEG)
BIM/CIM データファイル				
	DOCUMENT (図説/図説添付)		・BIM/CIM実施報告書 ・BIM/CIM実施計画書	・BIM/CIM実施報告書 (PDF) BIM/CIMPLA00_*.mm (命名規則) mm: ファイルの番号 ・BIM/CIM図説 (変更) 計画書 (PDF) BIM/CIMPLA*.mm (命名規則) mm: 変更回数、mm: ファイルの番号
	BIM/CIM_MODEL (BIM/CIMモデルフォルダ)			
		LANDSCAPING 地形モデル (広域を含む)	・地形モデル (LandXML及びオリジナルファイル) ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・確認用ファイル又はビューア ・国土基本情報ファイル (XML, SHP等) ・建物の3次元モデル	・地形モデル (LandXML及びオリジナルファイル) ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・確認用ファイル又はビューア ・国土基本情報ファイル (XML, SHP等) ・建物の3次元モデル
		GEOLOGICAL 地質・土質モデル	・地質・土質モデル (オリジナルファイル) ・確認用ファイル又はビューア ・ボーリング柱状図やボーリング交換用データのXMLファイル等 ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)	・地質・土質モデル (オリジナルファイル) ・確認用ファイル又はビューア ・ボーリング柱状図やボーリング交換用データのXMLファイル等 ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)
		ALIGNMENT_MODEL 土工形状モデル及び線形モデル	・土工形状モデル ・線形モデル※1 (J-LandXML※2及びオリジナルファイル)	・土工形状モデル ・線形モデル※1 (J-LandXML※2及びオリジナルファイル)
		STRUCTURAL_MODEL 構造物モデル	・構造物モデル ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)	・構造物の3次元モデル (オリジナルファイル等) ・テクスチャファイル (TIF, JPEG等) ・属性情報ファイル (CSV, XLSX等)
		INTEGRATED_MODEL (統合モデル)	・統合モデル	・確認用ファイル又はビューア ・参照資料ファイル (PDF, CSV, XLSX等)
		MODEL_IMAGE (動画等)	・動画ファイル ・イメージ画像 ・解説資料ファイル	・動画ファイル等を作成する過程で作成するオリジナルファイル
		REQUIREMENT (特別な検討のため作成したBIM/CIMモデル)	・リクワイアメントとして特別な検討のために作成したBIM/CIMモデル ・設計-施工間の連携を目的とした4次元モデル、適合配筋の照会場所の3次元モデル等)	・特別な検討のために作成したBIM/CIMモデル ・確認用ファイル又はビューア ・参照資料ファイル (PDF, CSV, XLSX等)

※1: 線形モデルが複数となる場合は、各線形モデルの表現内容を示すテキストファイル等を格納する。
 ※2: 国土交通省国土技術政策総合研究所「LandXML 1.2に準じた3次元設計データ交換標準 (案) (略称: J-LandXML)」